

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 光明町自治会

1 事業名	災害救助犬・警察犬とのふれあいフェスティバル
2 事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	実施日 2024 年 11 月 3 日 場 所 光明第4公園 回 数 1 回 参加者 185 名 具体的行事内容 ◎ 災害現場模造での救援捜索活動（災害救助犬3頭） 犬用保護ゲージ・ブルーシート・簡易テント・段ボール等を使用した人命救助・捜索のデモンストレーション。子供を中心にイベント参加者から実演参加希望者を募り各回3～4名ずつ隠れ救助犬に捜索してもらった。 ◎ 事件現場の追跡捜査、犯人逮捕、被害者救済等（警察犬3頭） 警察犬を使い、犯人へのアプローチ・確保のデモンストレーション。大人を中心にイベント参加者から実演参加希望者を募り各回1名ずつアームギプスを装着してもらい犯人役になってもらった。 ◎ 訓練士（トレーナー）5名による、デモンストレーションの実技 ◎ 災害救助犬・警察犬とのふれあいタイム ◎ 災害救助犬・警察犬に関する〇×クイズ
3 市制 70 周年をお祝いした内容	市制 70 周年のお祝い行事として、ポスター・チラシ・のぼりでロゴマークを使用し市制 70 周年記念事業であることを広く周知しました。普段のイベントは 60 人前後の参加者ですが、今回 185 名という老若男女問わず沢山の人にお集まり頂き、当自治会としても例をみない大規模なイベントとなりました。 市のバックアップもあり、沢山の方々と一緒に市制 70 周年を盛り上げることができたと思います。

4 事業の効果・成果
今回の行事は初めて災害救助犬・警察犬を呼んでデモンストレーションでした。テレビ等で災害救助の様子を見たことがあるという参加者も多かったですが、生で実際の救助現場を想定した訓練を見させて頂き、子どもから大人まで皆さん興味深く見ておられてました。救助での場面の貴重なお話も聞くことが出来、クイズ大会では災害救助犬・警察犬の豆知識に関する〇×ゲームなど参加者の防災意識・知識の向上に繋がったと思います。今回の参加者は100名と考えていましたが予想を遥かに上回る185名と多くの方が来ていただき参加されました。それにより、光明町の団結力や地域の良さもアピールできたと思います。 これを機に、世代交流をもっと発展させ、今後も継続して防災意識の向上や地域発展につなげていきたいと思っています。 当自治会は五つの友誼会で組織されていますが共に協力しあい、今後も地区の安全安心の町をめざしていきます。
5 実施した安全対策
会場の事前清掃、遊具の使用禁止、自転車置き場の明確化、実技会場と観覧席との間に三角コーン及びバーを設置し、混雑を避けるための導線の確保や実技会場との区分けの取組をしました。救助犬とのふれあい時にはトレーナーの皆様に十分危険のなきよう声掛けや目配りのお願いなど、念入りに打合せをしました。 庁内の参加者には会場へはできるだけ徒歩で来場するようにお願いをしました。